

令和3年9月22日

池田町長 甕 聖章 様

池田町議会  
議長 矢口 新平

令和4年度予算（事業）への提言書

令和2年度決算審査から令和4年度予算（事業）に活かしていただきたい事項を下記により提言致します。お忙しいところ恐縮ですが、ご検討の上、10月29日までご回答をお願い致します。

記

1. 令和2年度町決算では、実質収支は4,083万円の黒字となりましたが、実質公債費比率は12.1%と前年度よりも0.3%増加し、町財政は依然厳しい状況にあります。令和4年度予算（事業）策定に当たっては健全財政への転換に向け留意し、下記の事項について検討し、改善措置をお願い致します。
  - (1) 町営バス委託料、会染小学校スクールバス委託料などの随意契約を見直し、経費削減を図ること。
  - (2) 町営バス明科線・安曇野線の安曇野市民の利用状況などを調査し、安曇野市の町営バス運行協力金について新市長に申し込むこと。
  - (3) ふるさと納税基金は重要性の高い事項に活用すること。また、ふるさと納税の返礼品として登録している事業所などで一定額以上の寄付金集めに貢献した事業所を表彰する規定を創設すること（例：御代田町）。
  - (4) 令和4年度の町長施政基本方針及び予算編成方針を早期（11月予定の町民懇談会の前）に議会に示すこと。そのなかに下記事項も入れること。

- 工場誘致が進展する具体的な取り組み
  - 会染保育園の役割をしっかりと果たす取り組み
  - 旧教育会館が子どものためなどに有効活用できる取り組み
  - 遊休町有地（旧上原商店跡地、交流センター東側など）の利活用促進の取り組み
  - ハーブセンター東側の将来ビジョンを示し、効率的な運営への取り組み
2. 近年増えている自治会未加入者を町として調査し、自治会の未加入者への対策を自治会とともに取り組むこと。
3. 町営バス利用者へのアンケート調査を行って検討し、停留所のアナウンスや安全で確実に収納でき、詳細な乗車データがとれる料金収納機の機械化などの改善措置を講じること

以 上